補助金	の名称	漁業協同	同組合	育成事業	(補助金				当部課むせ先		境部	主業課	
	を付を受けた 者の名称	愛北漁	業協同組	組合					者名			長 江口	 真一
関係規定	法令	内水面》 条、12条			する法律	聿第5	条	例	_				
以下 从之	規則等	犬山市	補助金	等交付規	則		要	綱	漁業協 綱	同組合	育成事業	純助金	交付要
	がの選定方法 特定団体)	特定団(体への	補助		補助開	始年度	昭和56	6年度	補助終	了年度	未設定	114
	の補助の理由 Eしない理由)	内水面流	漁場(木	きゅう はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい	関し管理	里権を持	つ団体で	ぎあるため	か				
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)				増殖事業 竟と漁業								
補助領	金の額	令和	4年度3	実績	令和	05年度第	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度	予算
	と と 関源の額		615,000	0 円		615,000	円		615,000	円		615,00	0 円
() (0)	~~~ n. ~ n.	((615,000	0 円)		(615,000	円)		(615,000	円)		(615,00	0 円)
	金を使って 事業の内容	木曽川における漁業の生産力の増進と漁業の振興を図るため、放流(鮎、うなぎ)を実施してる。 また、市内小学生参加による放流体験や自然観察会を実施している。 補助事業者の会計全体の決算額(支出) 22,808,290 円									てい		
		補助	事業者	の会計会	全体の決	算額(支	出)		22	,808,290	円		
			,	うち補助	事業全体	本の経費			1	,275,321	円		
					うち補助	対象経費	Ì		1	,275,321	円		
					養殖保漁場管							968,080	
補助金	金の使途				がり日	-						007,241	-11
		補助対	象経費	の内訳									
		Ż	補助率、	、補助額		615,00	0円						
補助額の)算出方法		補助队	限度額		未設定							
		精算の (変更3		無	その	理由	事業実ため。	[績報告	により、哥	事業が実	施された	と認めら	うれる
市が得る	を交付して たメリット なったのか)	増殖事 が期待 ⁻			魚業の振	:興、自然	体験活	動等の常	学習の場	の提供等	等の多面	的な行政	汝効果
		_											
その他を	参考事項	補助事	事業者の	の会計全	:体の余乗	剣額(繰起			12	,858,208	円		
C 47 (E)	7 7 7	Γ			全体の余					 不明			
		補助			金とは別			外を請け	負ってい	るかのす	有無	_	

					71 - 1714 C	Р Ш 7 — 1	, is the)十尺。					
補助金	の名称	農業団 業)	体育成	事業補助	金(花き	団体育	贞事		当部課わせ先		は境部 産 14-0341	主業課	
	付を受けた 者の名称	犬山市	花き園芸	芸研究会	·			代表	者名	会長	保浦宣	:司	
関係規定	法令	食料•鳥	農業•農	村基本法	第9条		条	:例	_				
判 体况止	規則等	犬山市	補助金	等交付規	則		要	細	犬山市 要綱	ī農業団(体育成事	業補助	金交付
	の選定方法 特定団体)	特定団	体への	補助		補助開	始年度	昭和56	6年度	補助終	了年度	令和1	1年度
	の補助の理由 としない理由)	市内で	唯一の	花き・園芸	長生産の	発展に原	尽力してい	いる団体	であるた	- め			
公益上0	を交付する の必要性 たいのか)			めの出展 している。		研究や、『	反売事業	において	で市民に	花きに親	しむ環境	竟づくりに	こ対し
捻出	その宛	令和	04年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度	予算
	金の額 		15,000	0 円		15,000	円		15,00	0 円		15,00	0 円
()は一船	段財源の額 		(15,000	0 円)		(15,000	円)		(15,00	0 円)		(15,00	0 円)
	金を使って 事業の内容			試作用土 ラワーウ>						研究をし ^っ いる。	ている。き	また、県の	の花き
		補助	力事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	出)			34,823	円		
				うち補助	事業全個	本の経費				34,823	円	,	
					うち補助	対象経費	Ì			34,823	円		
					負担金							9,000	
補助金	の使途				総会費							6,819 7,958	
					旅費							3,000	
		補助対	才象経費	の内訳	需用費	Ì						8,046	6 円
			補助率	、補助額		定額1	5,000円						
補助額の	算出方法		補助降	限度額		未設定							
		精算 <i>0</i> (変更		無	その	理由	事業実ため。	《績報告》	こより、	事業が実	施された	と認めら	られる
市が得力	・交付して たメリット なったのか)	花きの た。	生産技術	析向上と	振興及び	が販売に	関する調	查研究	並びに生	産者相	互の連絡	烙協調が	図られ
その他参	参考事項	補助	事業者(の会計全	体の余類	則額(繰 調	越額)			4,588	円		
			うち補	i助事業st	全体の余	:剰額(繰	越額)			4,588	円		
		補助	力事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業績	務を請け	負ってい	るかのす	有無	無	
ν. Δ.1π.ο. / π.σ.	の実績に基づき	ルボー	ハナナ										

補助金	の名称	農業団体育成業)	事業補助	力金(果樹	討団体育	成事		当部課		境部産	業課	
補助金のな	 で付を受けた	2147						わせ先		14-0341		
	者の名称	犬山市果樹園	芸組合選	重合会 ———			代表	者名	会長	溝口明英	ŧ	
関係規定	法令	食料・農業・農	村基本法	法第9条		条	例	_				
IN MEX	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 要綱	農業団体	本育成事	業補助	金交付
	fの選定方法 特定団体)	特定団体への	補助		補助開	始年度	昭和56	6年度	補助終	了年度	令和1	1年度
	の補助の理由 Eしない理由)	当該活動を実	施できる	団体が他	とにないか	こめ						
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	果樹の栽培技	術向上及	及び販売 [.]	促進を図	ることで	、市内集	樹振興	を促進す	るもの。		
雄 助。		令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度第	実績	令和	07年度	予算
	型の限 役財源の額	50,00	00 円		50,000	円		(円		50,00	0 円
(/la-n	区別 派 ひ 会	(50,00	00 円)		(50,000	円)		((円)		(50,00	0 円)
	金を使って 事業の内容											
		補助事業者	めの会計:	全体の決	:算額(支	(出)			_	_		
			うち補助	事業全個	本の経費				_	-		
				うち補助	対象経費	7			_	-		
											-	
補助金	の使途											
		 補助対象経費	の内訳									
		而均入。多种是										
				-								
		補助率	、補助額	į	定額50),000円						
補助額の)算出方法	補助	限度額		未設定	!						
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	_						
市が得	を交付して たメリット なったのか)	_										
		令和6年度はた。	市の補助	金交付を	 受けず、	団体の	— —— 独自予算	 『で犬山	市もも品	— —— 評会等 <i>0</i>	 D事業を	実施し
その他ま	参考事項	 補助事業者	の会計全	体の余野	剰額(繰調	戏額)				_		
C 07 123	シリナス		前助事業:						_	_	/	
		補助事業者					外を請け	負ってい	るかの有	無	無	

補助金	の名称	荒廃農地等	利活用促進	進事業補.	助金			当部課かせ先		境部産 44-0341	業課	
	で付を受けた 者の名称	市内農業者	 2名					者名	_	14-0341		
即反拍点	法令	食料・農業・	農村基本沒	去第9条		条	例	_				
関係規定	規則等	犬山市補助	金等交付規	見則		要	綱		荒廃農 行要綱	地等利活	手用促進	事業補
	の選定方法 特定団体)	公募により遺	建定		補助開	始年度	令和元	年度	補助終	了年度	令和1	1年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(☆を交付する の必要性 いたいのか)	耕作の放棄ため。	等により荒	廃した農	地の解え	肖により、	農地の	利用を仮	ዸ進し、地	」域農業(の振興を	図る
補助領	 金の額	令和4年	度実績	令和	15年度	実績	令和	16年度	実績	令和	07年度	予算
	受財源の額	361,	900円		406,100	円		98,700	0 円		500,000	0 円
(/ 1& //	文 別 加示 シン 古真	(361,	900円)		(406,100	円)		(98,700	0円)		(500,000	0 円)
	金を使って 事業の内容	耕作の放棄等により荒廃した農地の解消により、農地の利用を促進し、地域農業の振興でため。 補助事業者の会計全体の決算額(支出)							の振興を	図る		
		補助事業	者の会計	全体の決	算額(支	出)			_	_		
			うち補助	事業全 個	本の経費				206,106	円		
				うち補助	対象経費				206,106	円		
				荒廃農地	也再生活動	積算額(土地	也改良工事	暮積算基準 。	より積算)		206,106	円
補助金	の使途											
		 補助対象経	費の内訳									
					手	:田 左 114		10-7 11	±+-1160	2 000 III		
		補助	率、補助額	į				10アール 10アール				
補助額の)算出方法	補	助限度額					180,000P 150,000P				
		精算の有無 (変更交付)		その	理由			の変更か 付決定を		場合、変見	更交付申	1請に
市が得る	を交付して たメリット なったのか)	市内農業者振興が図ら		7㎡の荒原	廃農地が	再生され	ι、農地。	として耕作	乍される。	ことにより	り地域農	業の
		_										
その他き	参考事項	補助事業	者の会計全	≧体の余弱	剰額(繰	戏額)			_	_		
C 07 (E)	y .J T .X		補助事業							_		
		補助事業	者が補助:	金とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってい	るかのマ	有無	_	

補助金	●の名称	環境保全型農業	業直接支	えい	金			当部課		境部 產	E業課	
はいるのだ	5.H+						問い合	わせ先	0568-4	14-0341		
	を付を受けた 養者の名称	市内農業者1名	i				代表	者名				
関係規定	法令	農業の有する多 進に関する法律		能の発	軍の促	条	例	_				
対ががた	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 金交付		全型農業	直接支	払補助
	が (特定団体)	公募により選定	2		補助開	始年度	令和5:	年度	補助終	了年度	令和11	年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	農業・農村の多 的機能が今後。 いく必要がある	とも適切									
雄 助。	 金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度第	実績	令和	07年度 ⁻	予算
1113-23-2	型の限 役財源の額	_	_		824,600	円		624,000	円		894,000	円
(/la-n	区別 派 り 強		_		(206,150	円)		(156,000	円)		(223,380)円)
	金を使って 事業の内容	有機農業の取組(水稲、大豆、麦、レモン、かぼちゃ)、堆肥の施用等 補助事業者の会計全体の決算額(支出) —										
		補助事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	出)			_	-		
			うち補助	事業全個	本の経費				624,000	円		
				うち補助	対象経費				624,000	円		
					業の取得		Lete alle alle				523,200	
補助金	の使途			炭素貯	·留効果の	り高い有	機農業0)取組(堆	[肥施用])	100,800	円
		補助対象経費	の内部									
		門切り多叶貝	つうしょう									
		補助率、	、補助額	į	国1/2.	県1/4、	市1/4					
補助額の)算出方法	補助的	艮度額		未設定	!						
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	事業費ため	確定後	こ額の確	定を行い	ヽ、補助:	金を支出	する
市が得	を交付して たメリット なったのか)	農業・農村の多 より、 有機農業等の3							等に対	して支援	を行った	ことに
		_										
その他 =	参考事項	補助事業者の	D会計全	体の金	則額(繰	戏額)				_		
と 07 世名	少行平识			全体の余						_	/	
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業務	外を請け	負ってい	るかのす	有無	_	

		LW rèl m	<u>, </u>	ויז אר הו		ום ניים ע	אווי וו	· 一汉,	<u> </u>				
補助金	の名称	経営所	f得安定:	対策等推	推事業	費補助金	Ì		当部課わせ先		境部産 14-0341		
	付を受けた 者の名称	犬山市	ī地域農	業再生協	協議会			代表	者名	会長	佐伯 隆	ķ Ē	
阳広北中	法令			に対する 交付に関			条	:例	_				
関係規定	規則等	犬山市	補助金	等交付規	則		要	綱		「経営所存金を付きます。」 「金を付きます」		対策等推	進事業
補助事業者 (公募又は		特定団	体への	補助		補助開	始年度	平成25	5年度	補助終	了年度	令和1	1年度
特定団体への (公募で選定	の補助の理由 (しない理由)			営所得安 綱にも位									得安定
市が補助金 公益上の (何をどうし	D必要性			営所得安 農業者 <i>0.</i>				められた	必要な	事務を同	協議会(において	実施す
補助金	₽ の頞	令和	04年度	実績	令和	115年度	実績	令₹	06年度	実績	令	和7年度	予算
			635,00	0 円		540,000	円		462,00	0 円		514,00	00円
()は一般	段財源の額 		(0 円)		((円)		(0 円)		(0 円)
市の補助:実施した事	金を使って 事業の内容	交付申		対策に関 営農計画 タ整理									
		補助	助事業者	の会計会	全体の決	算額(支	出)			462,000	円		
				うち補助	事業全個	本の経費				462,000	円		
				:	うち補助	対象経費	ŧ			462,000	円		
				•	印刷製			•				237,600	
補助金	の使途				通信運							157,480 10,783	
					消耗品							14,699	
		│ 補助対	才象経費	の内訳		でパート	職員1名)				41,438	
			補助率	、補助額		補助対	象経費(の10/10	(県交付	決定の筆	(囲内)		
補助額の	算出方法		補助降	限度額		未設定	?						
			の有無 (交付)	無	その	理由	交付決	と定額の1	全額を補	助対象網	怪費とし	て支出	
	·交付して こメリット なったのか)	経営所	f得安定: 	対策関連	重事務の	円滑な実 	発施による 	る、市内原 	農業者 <i>の</i>)経営安置	定に寄り	手した。 	
		県を経	 :由した国	國交付金 (により、「		 を支出し	 ている。					
その他参	参考事項	補助	事業者の	の会計全	体の余類	剰額(繰起	逑額)			0	円		
			うち補	助事業金	全体の余	乗額(繰	越額)			0	円		

補助金	☆の名称	狩猟免許取得	費等補助	力金				!当部課 ·わせ先		境部産 44-0341	業課
	で付を受けた き者の名称	対象市民1名					代表	者名	_		
即反拍点	法令	食料・農業・農	村基本沒	法第9条		条	例				
関係規定	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 要綱	7狩猟免	許取得費	等補助金交付
	fの選定方法 は特定団体)	公募により選	定		補助開	始年度	令和元	年度	補助終	了年度	未設定
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(会を交付する の必要性 したいのか)	有害鳥獣によとにより、捕獲									貴を補助するこ
補助領	金の額	令和4年度	実績	令和	和5年度	実績	令和	16年度	実績	令和	07年度予算
	と と と 対源の額	37,00	00 円		31,000	円		10,00	0 円		70,000 円
ارا ۱۵۰	文学 //示して行会	(37,00	00円)		(31,000	円)		(10,00	0 円)		(70,000 円)
	金を使って 事業の内容	鳥獣による農 経費を補助し							な狩猟タ	色許の取り	得費に要する
		補助事業和	めの会計:	全体の決	·算額(支	出)			_	_	
			うち補助	事業全	体の経費				23,250	H	
				うち補助	対象経費	Ī			23,250	円	
		,		狩猟角	治許申請	手数料					5,200 円
補助金	金の使途)診断書 と許試験		の必達	半月 75.7 ご老			6,290 円
		1+01-1-1-4-1/2-1		יין איני ניינ	この下の以河大	训研日本	07又曲	77 X U 3.	X17] 貝		11,700 🖂
		│ 補助対象経費 │	の内訳								
		補助率	、補助額	į	補助対	象経費(の額の2	分の1			
補助額の)算出方法	補助	限度額		10,000	円					
		精算の有無 (変更交付)	無	その	. 理由	補助対	象経費	確定後に	交付申	請を受け	付けるため。
市が得	E交付して たメリット なったのか)	捕獲従事者埠	員による	捕獲強化	とにより、	農作物	被害の低	氐減が期	待される	0	
		_									
その他	参考事項		の会計全	体の余	剰額(繰	戏 額)			_	_	
C 07 183	シワザス		前助事業金							_	
		補助事業	が補助:	金とは別	に市から	委託業務	答を請け	負ってい	るかのる	有無	_ /

補助金	€の名称	新規就農経営	開始補助	力金				当部課わせ先		境部産 44-0341	業課
	を付を受けた 養者の名称	市内新規就農	者1名				代表	者名	_		
	法令	食料·農業·農 条	村基本沒	· 法第8条、	第33	条	例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 要綱	新規就	農経営開	始補助金交付
	前の選定方法 は特定団体)	公募により選定			補助開	始年度	令和4:	年度	補助終	了年度	令和11年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	国の新規就農: に対し交付する 要がある。	者育成総	総合対策: 次世代を	実施要網 を担 う 農ӭ	間に規定 ^を に規定で で で で で で で で で の で で の で の で の で の で	する経営 成・確保	開始資金に向けれ	金の要件に取組を	-を満たす 総合的に	け青年就農者 =講じていく必
補助会	金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度予算
	・ と 関源の額	1,500,000	0 円		1,500,000	円		1,500,000	0 円		_
(/ 165)	X	(1	0 円)		((円)		(1	0円)		_
	金を使って 事業の内容	国要件を満たす新規就農者が自身の農業経営を確立させるための資金として活用する。 補助事業者の会計全体の決算額(支出) ―									用する。
		補助事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	(出)			_	-	
			うち補助]事業全(本の経費			1	,500,000	円	
				うち補助	対象経費	Ē		1	,500,000	円	
				経営開	始資金	(個人型))			1	,500,000 円
補助金	の使途										
		補助対象経費	の内訳								
		補助率	、補助額	[経営開	始資金	個人型	1年1,500)千円、ヺ	€婦型1年	F2,250千円
補助額の)算出方法	補助降	限度額		上記金	:額が国	要綱にて	設定され	こている。	•	
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	国要綱	にて設っ	定された	金額の交	を付である	るため。
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか) 新規就農者の経営安定に寄与しており、農業の担い手の確保への効果が期待									が期待で	きる。	
その他ま	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余野	剰額(繰出	或額)			_	_	
C 07 123	J 7'K			全体の余						_	
		補助事業者					外を請け	負ってい	るかのる	有無	_ /

補助金	€の名称	新規就農支援	補助金					当部課かせ先		境部産 44-0341	業課
	を付を受けた き者の名称	市内農業者2名	i				代表	者名	_		
即左扣立	法令	食料・農業・農	村基本法	生第9条		条	例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助金	等交付規	則		要	綱	犬山市	新規就	農支援補	助金交付要綱
	が選定方法 特定団体)	公募により選定	2		補助開	始年度	令和3	年度	補助終	了年度	令和10年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	これから農業をことで、農業の					や農業原	用資材の	導入経	費に補助	金を交付する
補助領	 金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	16年度	実績	令和	07年度予算
	投財源の額	311,000	0 円		1,830,000	円		408,000	0 円		1,000,000 円
(), (),		(311,000	0円)	(1,830,000)円)		(408,000	0円)	(1,000,000 円)
	金を使って 事業の内容	農業用機械や	農業用資	を材の購.	አ						
		補助事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	出)			_	_	
			うち補助	事業全個	本の経費				911,762	円	
				うち補助	対象経費	Ì			911,762	円	
								寶霧器、刈 のぼり、-			468,555 円
補助金	金の使途			辰未片	∮貝7 7(辰	梁、肥不	4、双元(<i>か</i> はり、-	一辆甲守	•)	443,207 円
		補助対象経費	の内訳								
					I						
		補助率	、補助額	•	補助対	象経費(の1/2				
補助額の)算出方法	補助降	限度額		300,00	0円					
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由			対象経費 基づき変			場合、計画変 う。
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか) 農業用機械や農業用資材の購入を支援し、新たに農業を始める者が2名確保された。									<i>t</i> =。		
その他も	参考事項	補助事業者の	の会計全	:体の余類	剰額(繰起	或額)			_	_	
C 47 (2)					:剰額(繰				_	_	
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業務	務を請け	負ってい	るかのる	有無	_ //

補助金	の名称	収入保	:険加入	支援補助	力金				!当部課 ·わせ先		境部産 44-0341	業課
	を付を受けた は者の名称	市内農	業者13	名				代表	者名	_		
即広地立	法令	食料•鳥	農業∙農	村基本沒	法第9条		条	例	_			
関係規定	規則等	犬山市	補助金	等交付規	則		要	綱	犬山市 要綱	ī収入保[険加入支	援補助金交付
	が の選定方法 は特定団体)	公募に	より選定	Ē		補助開	始年度	令和4	年度	補助終	了年度	令和11年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)		をするこ									マリスク対応へ 続的な発展に
補助領	金の額	令和	14年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度予算
	と と 関源の額		371,00	0 円		387,000	円		405,00	0 円		537,000 円
() 155 / /	X		(371,00	0 円)		(387,000	円)		(405,00	0 円)		(537,000 円)
	金を使って 事業の内容	市内の13農業経営体へ自然災害等のリスクに備える農業経営収入保険制度の加入支援を行た。 補助事業者の会計全体の決算額(支出)									1入支援を行っ	
		補助	力事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	出)			_	-	
				うち補助	事業全個	本の経費			1	,216,476	円	
					うち補助	対象経費	Ē		1	,216,476	円	
					加入者事務費	f負担保	倹料					988,573 円
補助金	の使途				争伤复	<u>[</u>						227,903 円
		補助対	象経費	の内訳								
						I						
			補助率	、補助額		補助対	象経費(の 1/2				
補助額の)算出方法		補助阻	限度額	1	100,00	0円					
		精算の		無	その	理由	補助対	象経費	確定後の	申請とな	なるため。	5
市が得	と交付して たメリット なったのか) 農業者の経営努力では避けられない災害等の収入減少リスクに対して補填される農業経営収 保険への加入を促進し、市内農業者が離農するリスクの低減を図ることにより、地域農業の持続 的発展につながっていく。											
その4 h=	参考事項	補助:	事業者(の会計を	:体の余勢	■額(繰	戏額)				_	
ての川也を	少行尹以	I M LAJ			全体の余						_	
		補助	力事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってい	るかのす	有無	_ //

補助金	金の名称	農産物等ブラン	ノディング	ブ推進補	助金			当部課		境部産	業課	
	 を付を受けた 美者の名称	市内農業者7名	<u> </u>					おせ先	— —	14-0341		
間切爭木	法令	食料・農業・農	村基本法	去第9条		条	例	_				
関係規定	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		i農産物等	等ブラン [・]	ディング剤	 進進補
	L fの選定方法 は特定団体)	公募により選定	2		補助開	始年度	令和6:			了年度	令和9年	 F度
	の補助の理由 としない理由)	_										
公益上(をを交付する の必要性 したいのか)	市の特産農産 加価値向上の の振興を図る。	取組を支									
補助。		令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度予	掌
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	_	_		_	-		1,294,000	円	-	1,000,000	円
(/ 16)	文 於 加示 ♥ プ 市兵	_	_		_	_	(1,294,000	円)	(1,000,000	円)
	金を使って 事業の内容	桃栽培に必要な機械導入による生産拡大 自然薯の生産拡大に必要な種芋用ハウスの整備 巨峰を使用したジェラートの開発 補助事業者の会計全体の決算額(支出)										
		補助事業者	の会計	全体の決	:算額(支	出)				_		
			うち補助	事業全個	本の経費			3	,208,769	円		
				うち補助	対象経費			3	,208,769	円		
					購入費				等)	2	,929,900	円
補助金	金の使途				を備費(自 究開発費(塘度計等)		76,296 202,573	<u>円</u> 円
		補助対象経費	の内訳								·	
		111191713841132	->1 JU/									
					1							
		補助率	、補助額	į	補助対	象経費(D 1/2					
補助額の)算出方法	補助	限度額			入·施設 究·販路			800,000円 00,000円	-		
		精算の有無 (変更交付)	有	その	理由			対象経費 基づき変			場合、計i う。	画変
市が得	を交付して たメリット なったのか)	市の特産農産 市の特産農産 6次産業化商品	物である	自然薯の	の新品種	100苗の	試行栽均			2商品製	造された。	o
		_										
その他は	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余野	剰額(繰ま	或額)			_	_		
C 07 (E)	ソナス			全体の余					_	_	/	
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業務	外を請け	負ってい	るかのす	有無		

補助金	€の名称	農業近代化資	金等利于	子補給補	助金			当部課かせ先		境部産 44-0341	業課
	を付を受けた 食者の名称	愛知北農業協	胡同組合				代表	者名	代表理	事組合:	長 大藪 泉
関係規定	法令	農業近代化資	金融通法	£		条	例	_			
国际 况足	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	農業近 付要綱		金等利子	·補給補助金交
	fの選定方法 は特定団体)	公募により選	定		補助開	始年度	昭和5	6年度	補助終	了年度	令和11年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	農業者が資本 通を円滑にす									
補助物	 金の額	令和4年度	実績	令和	和5年度	実績	令和	和6年度	実績	令和	07年度予算
	・ と 関源の額	33,50	04 円		24,39	円		15,470	6 円		57,000 円
(/ 16)		(33,50	04 円)		(24,39	9円)		(15,470	6円)		(57,000 円)
	金を使って 事業の内容	融資機関を通じ、融資利子分を農業者へ補給する。 補助事業者の会計全体の決算額(支出)									
		補助事業者	めの会計:	全体の決	·算額(支	(出)			_	-	
			うち補助	事業全	体の経費				15,476	円	
				うち補助	対象経費	A A			15,476	円	
					度開始分						10,584 円
補助金	金の使途				度開始分 医開始分						3,993 円
		┃ ┃ 補助対象経費	の内部	1.5	~!/// - / /	- 1 1					-, 1.
		作用的人的条件	「ひつりすの人								
		補助率	、補助額	i	利子補	給率年(0.75%以[内			
補助額の)算出方法	補助	限度額		未設定	<u> </u>					
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由		間ごと! のである		関から交	付申請	を受けて交付
市が得	を交付して たメリット なったのか)	融資の利子補	論を通じ	て、農業	経営の3	安定や担	い手のイ	確保に寄	与した。		
		_									
その他を	参考事項	補助事業者	の会計全	体の余	剰額(繰	逑 額)			_	_	
C 47 (2)			甫助事業:						_	_	
		補助事業者	が補助:	金とは別	に市から	委託業	外を請け	・負ってい	るかのる	有無	有

補助金	の名称	産業振興	興事業神	補助金					当部課わせ先		境部産 14-0340		
	を付を受けた き者の名称	犬山商コ	L会議F					代表	者名	会頭	髙橋秀氵	台	
阳伏坦ウ	法令	なし					条	:例	なし				
関係規定	規則等	犬山市補	甫助金弩	等交付規	則		要	綱	犬山市 綱	産業振り	興事業補	甫助金交	付要
	fの選定方法 は特定団体)	特定団体	本へのネ	補助		補助開	始年度	平成20	3年度	補助終	了年度	令和9:	年度
	の補助の理由 ≧しない理由)	市内商工 た団体で								Łの増進I	こ資する	ことを目	的とし
公益上の	全を交付する の必要性 したいのか)	商工業の	の活性化	化や、新	たな特層	産品の開	発などに	こより、市	内産業(の活性化	を行う。		
雄 田 ء	金の額	令和4	4年度9	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	17年度	予算
	业の最 役財源の額	2,4	456,000	円	:	2,922,00	円 円	;	3,200,000	円 円		5,400,00	0 円
()14 ^一 f	は別 派の領	(2,4	456,000	円)	(;	2,922,00	円)	(;	3,200,000	0円)	(5,400,00	0 円)
	金を使って 事業の内容	地域資源(桃太郎伝説)を活用した活性化事業の推進 産業振興祭の開催 創業支援セミナーの開催 犬山商工会議所会報やホームページを活用し、会議所会員へ 補助事業者の会計全体の決算額(支出)								サービス	ス向上の	実施	
		補助	事業者	の会計会	全体の決	·算額(支	出)			不明]		
				うち補助	事業全個	本の経費	Ì		13	,706,561	円	/	
				-	うち補助	対象経費	ŧ		6	,733,368	円		
補助金	の使途					興事業		•				126,342	
						興事業 **PD:	市民交流	2 車 衆				100,000	
		補助対象	象経費(の内訳		報周知		中未				2,829,125 3,145,030	
						援事業						282,871	
					知産地	商プロシ	ジェクト					250,000	円
		補	献助率、	補助額		2分の	1						
補助額の)算出方法		補助阻	艮度額		未設定	(予算の	節囲内)				
		精算の7 (変更交	-	有	その	理由	事業計 定を行		づき交付	決定を行	い、事	業完了後	どに確
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか) 特産品や市内企業のPR、観光コンテンツの掘り起し、市内事業者のIT化支援、倉 市内産業の振興につながった。									創業支援	により			
その他を	参考事項	補助事	業者の	O会計全	体の余類	剰額(繰	越額)				-		
			うち補	助事業会	全体の余	:剰額(網	越額)			_	-		
		補助事	事業者	が補助金	とは別	に市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかのマ	有無		

補助金	金の名称	日本政策金融	公庫融資	資制度利	子補給补	助金		当部課かせ先		環境部産 -44-0340		
	を付を受けた 美者の名称	市内事業者 1	4件				代表	者名				
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
为	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱			公庫融資 交付要網	そ制度に係る 引	5利
	が は特定団体)	公募により選定	Ξ		補助開	始年度	平成2	1年度	補助終	了年度	令和9年度	₹
	の補助の理由 (これ)											
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	中小企業者の	資金繰り	lを支援し	,、地域 糺	経済の振 <u>.</u>	興と雇用	用の確保	を行う。			
補助。	 金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	16年度	実績	令和	17年度予算	Į
	・ と 関源の額	20,900	円		51,800	円		125,70	0 円		300,000 円	3
(/ 16)		(20,90	0円)		(51,800)円)		(125,70	0 円)		(300,000 円	3)
	金を使って 事業の内容	借入金の利子	の支払し	١								
		補助事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	(出)			_	_		
			うち補助	事業全体	本の経費			16	,700,000	円		
			:	うち補助	対象経費	Ì			126,520	円		
補助金	€の使途	補助対象経費	の内訳	支払利	子 						126,520	1
		補助率	、補助額		当初よ	り6回分	(又は7回	回目から	12回目ま	きで)の利	子の合計額	頁
補助額の)算出方法	補助	艮度額		未設定							
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	補助対	象経費	確定後0	D交付申	請となる	ため	
市が得	を交付して たメリット なったのか)	中小企業者の	資金繰り	を支援す	けることで	き、地域約	経済の振	長興と雇用	用の維持	継続にて	つながった。	
その他は	その他参考事項		の会計全	:体の余剰	則額(繰 調	逃額)			_	_		
C 17 /L.				全体の余					_	_		
		補助事業者	が補助金	金とは別り	に市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかの	有無		

補助金	⋛の名称	小規模企業等 金	振興資金	融資信	用保証料	抖補助		当部課わせ先		境部産 14-0340	業課	
	を付を受けた 養者の名称	市内事業者 2	5件				代表	者名				
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
国际 风化	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		企業等 助金交		融資信用	月保
	が選定方法 は特定団体)	公募により選定	₫		補助開	始年度	平成24	4年度	補助終	了年度	令和9年	=度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	中小企業者の	資金繰り	を支援し	人、地域 絲	圣済の振	興と雇用	月の確保	につなけ			
補助。	金の額	令和4年度	実績	令和	05年度9	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度予	算
	と と 関源の額	2,789,000	円	;	2,873,500	円		2,860,400	円	;	3,500,000	円
() 100 %		(2,789,000	円)	(2,873,500	円)	(2,860,400	0円)	(;	3,500,000	円)
	金を使って 事業の内容	融資に要する個	呆証料の	支払い								
		補助事業者	の会計会	全体の決	·算額(支	(出)			_	_		
			うち補助	事業全個	本の経費			3	,712,514	円		
			:		対象経費	Ĭ		3	,712,514	円		
補助金	€の使途	補助対象経費	の内訳	支払係	是証料					3	,712,514	<u></u>
		補助率、	、補助額		10分の	10又は2	2分の1					
補助額の)算出方法	補助限	艮度額		30万円							
		精算の有無 (変更交付)	有	その	理由	融資の	(繰上返	済により	保証料の)返還が	生じるたる	め
市が得	を交付して たメリット なったのか)	中小企業者の	資金繰り	を支援す	することで	き、地域約	経済の振	興と雇用	用の維持	継続にて	つながった	- 0
その他	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	_		
Ç 17 [2]					:剰額(繰				_	_		
		補助事業者	が補助金	とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってし	るかの	有無		

補助金	金の名称	小規模企業等	振興資金	金融資利	子補給补	助金		当部課かせ先		環境部産 44-0340	業課	
	を付を受けた 美者の名称	市内事業者 2	3件				代表	者名				
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
人	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		全業等 1金交付		金融資利 于	产補
	前の選定方法 は特定団体)	公募により選定	₫		補助開	始年度	平成2	4年度	補助終	了年度	令和6年	度
	の補助の理由 Eしない理由)	_		·								
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	中小企業者の	資金繰り	lを支援し	人、地域絲	経済の振 <u>.</u>	興と雇用	用の確保	を行う。			
北 市	金の額	令和4年度	実績	令和	05年度第	実績	令和	和6年度	実績	令和	07年度予	算
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	239,300	0 円		337,100	円(435,00	円 0		875,000	円
(/14 列	区別がひろ	(239,300	0円)		(337,100	円)		(435,00	0 円)		(875,000	円)
	金を使って 事業の内容	借入金の利子	の支払し	١								
		補助事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	(出)			_	_		
			うち補助	事業全値	本の経費			76	,760,000	円		
			÷	うち補助	対象経費				435,962	円		
補助金	€の使途	補助対象経費	の内訳	支払利	J子						435,962	<u>П</u>
		補助率	、補助額		小規模 計額	企業等	振興資金	を融資に	係る当初	りより6回	分の利子	の合
補助額の)算出方法	補助降	限度額		未設定							
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	補助対	象経費	確定後0	D交付申	請となる	ため	
市が得	を交付して たメリット なったのか)	中小企業者の	資金繰り	を支援す	けることで	5、地域約	経済の振	長興と雇用	用の維持	継続にて	つながった	- 0
その他は	その他参考事項		の会計全	:体の余類	剰額(繰	逃額)			_	_		
Ç 17 [2]				全体の余					_	_		
		補助事業者	が補助金	金とは別り	に市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかの	有無		

補助金	金の名称	創業等支援資	金融資信	言用保証	料補助金	ЫY		当部課わせ先		環境部産 44-0340	業課	
	を付を受けた 食者の名称	市内創業者 2년	4				代表	者名				
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
国际况 企	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		支援資訊 付要綱	金融資信	言用保証 料	ŀ補
	が選定方法 は特定団体)	公募により選定	2		補助開	始年度	平成2	3年度	補助終	了年度	令和9年	度
	の補助の理由 Eしない理由)	_			•							
公益上	全を交付する の必要性 したいのか)	創業を支援する	ることです	市内事業	所が増え	え、産業(の活性化	とにつなっ	がるため	0		
補助:	 金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度予	算
	・ と 関源の額	83,000	円		205,700	円		365,400	円		600,000	円
() 104 %		(83,000	0円)		(205,700	円)		(365,400	0円)		(600,000	円)
	金を使って 事業の内容	創業支援融資(に要する	o信用保	証料の支	払い						
		補助事業者	の会計会	全体の決	·算額(支	(出)			_			
			うち補助	事業全個	体の経費				919,699	円		
					対象経費				919,699	円		
補助金	☆の使途	補助対象経費	の内訳	創業支	泛援融資	に係る支	払保証	料			919,699	<u> </u>
		₩₩ DI ┯	1± 0+ 0=		0/\ 0	ı						
		補助率、	、補助額		2分の							
補助額σ)算出方法	補助阻	艮度額	_	30万円							
		精算の有無 (変更交付)	有	その	理由	融資の	繰上返	済により	保証料の	の返還が	生じるため	5
市が得	E交付して たメリット なったのか)	市内で創業等を	を行う者	を支援す	-ることに	より、市	内産業の	の発展及	び振興(こつなが	った。	
		_										
その他	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	_		
		うち補	助事業金	全体の余	乗額(網	越額)			_	_		
		補助事業者	が補助会	金とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってし	るかの	有無		

補助金	金の名称	小規模事業経	営支援事	事業補助	金			当部課むササ		境部産 14-0340		
	で付を受けた は者の名称	犬山商工会議	所				代表	:者名	会頭	髙橋秀洧	台	
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
因亦处之	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		i小規模 :付要綱	事業経営	営支援事	業補
	fの選定方法 は特定団体)	特定団体への	補助		補助開	始年度	平成2	3年度	補助終	了年度	令和9:	年度
	の補助の理由 Eしない理由)	市内商工業の た団体である							の増進し	に資する	ことを目	的とし
公益上の	全を交付する の必要性 したいのか)	市内小規模事	業者へ糸	圣営支援	を行い活	性化させ	せることぇ	が、地域	経済全体	ҟの活性	化につな	ょがる
2击 Bh 2	金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度	予算
		7,357,000	0 円		5,863,000	円	,	4,511,000	円		5,600,00	0 円
()は一州	段財源の額	(7,357,000	0 円)	(5,863,000	円)	(,	4,511,000	円)	(5,600,00	0 円)
	金を使って 事業の内容		経営指導員、経営指導補助員、記帳指導員 事業事業者に対する経営指導、講習会の開 補助事業者の会計全体の決算額(支出)						事務局長	長の設置	、市内小	\規模
		補助事業者	の会計会	全体の決	·算額(支	(出)			不明	1		
			うち補助	事業全	体の経費			49	,090,137	円	/	
				うち補助	対象経費	Ē.		12	,549,894	円		
				職員部						7	,798,422	
補助金	の使途			講習会 旅費交	開催費						474,833 282,434	
				指導事						3	3,005,266	
		│ 補助対象経費 │	の内訳		門相談						986,049	
				金融指	導事務	費					2,890	円
		補助率	、補助額		3分の1 援)	(小規模	事業経	営支援)ス	及び3分の	か2(専門	家経営村	 目談支
補助額の)算出方法	補助阻	限度額		未設定	(予算の	節囲内)				
		精算の有無 (変更交付)	有	その	理由		画に基 きを行う	づき交付 うため	決定を行	テい、事	業完了後	計に確
市が得	を交付して たメリット なったのか)	市内小規模事	業者の活	舌性化に	関する事	業を支持	爰するこ	とで、地	域経済全	È体の活	性化につ	つな
		_										
その他を	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	_		
		うち補	助事業金	全体の余	€剰額(繰	越額)			_	=		
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業	外を請け	負ってし	るかのる	有無	_	

補助金	金の名称	セーフティネット	卜資金融	資信用保	张証料補	助金		当部課かせ先		境部産 44-0340	業課
	を付を受けた 美者の名称	市内事業者 2何	'牛				代表	者名			
関係規定	法令	なし				条	例	なし			
为	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		ティネット		資信用保証料
	が選定方法 は特定団体)	公募により選定	Ē		補助開	始年度	平成2	3年度	補助終	·了年度	令和9年度
	の補助の理由 (これ)	_									
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	中小企業者の	資金繰り	lを支援し	、 地域糺	経済の振	興と雇用	用の確保	につなけ	ずる 。	
補助。	 金の額	令和4年度	実績	令和	15年度3	実績	令和	16年度	実績	令和	7年度予算
	・ と 関源の額	113,700	0 円		561,800	円		557,90	0 円	-	1,000,000 円
(/ 16)		(113,700	0 円)		(561,800)円)		(557,90	0 円)	(1,000,000 円)
	金を使って 事業の内容	融資に要する個	呆証料の)支払い							
		補助事業者	の会計会	全体の決	算額(支	(出)			_	_	
			うち補助	事業全体	本の経費			1	,652,820	円	
			:	うち補助を	対象経費	Ì		1	,652,820	円	
補助金	€の使途	補助対象経費	の内訳	支払保	証料					1	,652,820 円
		補助率、	、補助額		10分の	10					
補助額の)算出方法	補助降	限度額		30万円						
		精算の有無 (変更交付)	有	その	理由	融資の)繰上返	済により	保証料の	り返還が	生じるため
市が得	を交付して たメリット なったのか)	中小企業者の	資金繰り	を支援す	トることで	き、地域約	経済の振	長興と雇月	用の維持	継続にて	つながった。
		_									
その他を	参考事項	補助事業者の	の会計全	:体の余乗	割額(繰	过額)			_	_	
				全体の余					_	_	
		補助事業者	が補助金	金とは別り	こ市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかの	有無	

補助金	€の名称	産業振興補助:	金					当部課かせ先		環境部産 44-0340	業課	
	で付を受けた 注者の名称	市内事業者 の	べ22件				代表	者名				
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
为	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市	ī産業振	興補助金	交付要約	網
	fの選定方法 は特定団体)	公募により選定	Ē		補助開	始年度	平成30	0年度	補助終	了年度	令和9年	F度
	の補助の理由 (これ)	_										
公益上(会を交付する の必要性 したいのか)	積極的な事業原保につなげる。		r なおうと	:する中小	、企業者	を支援す	けることで	ご、地域約	圣済の振 -	興と雇用	の確
補助。	 金の額	令和4年度	実績	令和	和5年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度予	7算
	・ と 関源の額	1,143,400	9 円		1,591,800	円	:	2,959,400	0 円	:	2,800,000	円
()I&—fi	区別 源の領	(1,143,400	0円)	(1,591,800	円)	(2,959,400	0 円)	(2	2,800,000	円)
	金を使って 事業の内容	展示会への出	展、研修	会への	参加、就具	職∙転職	説明会~	への参加	I			
		補助事業者	の会計会	全体の決	等額(支	出)			_	-		
			うち補助	事業全	体の経費			16	,683,493	円	/	
				うち補助	対象経費	ŧ		16	,683,493	円		
					出展費	用				1	,862,726	円
補助金	金の使途				了成事業 転職説明	<u>ا</u>	矣 hπ				623,806	
					手科サイト 手報サイト						100,000	
		補助対象経費	の内訳	市民の	雇用促	進				14	,096,961	円
		補助率、	、補助額		2分の1	以内						
補助額の)算出方法	補助限	艮度額]から2万 者あたり		する支持 まで	爰内容に	(よる)		
		精算の有無 (変更交付)	有	その	理由	予定額	で申請	を受け付	けるため	か 。		
市が得	E交付して たメリット なったのか)	中小企業者の	販路拡力	Է及び、 ੰ	生産性向	上により	産業の	振興につ	つながった	- 10		
		_										
その他を	その他参考事項		の会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	_		
					€剰額(繰				_	_	/	
		補助事業者	が補助会	金とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってし	るかの	有無	_ [

補助金	€の名称	セーフティネット	資金融	資利子衫	補給補助	金		当部課		境部産 14-0340	業課	
	で付を受けた 者の名称	市内事業者 1何	#				代表	者名				
関係規定	法令	なし				条	:例	なし				
国际况 企	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱		ティネット 付要綱	資金融	資利子ネ	甫給補
	で で で で で で で で で で で で で で で で で う に う に	公募により選定	<u> </u>		補助開	始年度	令和2	年度	補助終	了年度	令和6:	年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_			-							
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	中小企業者の	資金繰り	りを支援し	ン、地域 総	圣済の振	興と雇用	月の確保	につなけ	 *る。		
大声 日九ヶ	金の額	令和4年度	実績	令和	15年度	実績	令和	06年度	実績	令和	D7年度	予算
		251,200	円		300,000	円		60,80	9 円		_	_
()は一 _利	段財源の額	(251,200	円)		(300,000	円)		(60,80	0円)		_	_
	金を使って 事業の内容	借入金の利子の	の支払し	`								
		補助事業者	の会計会	全体の決	等額(支	出)			_	_		
			うち補助	事業全個	体の経費			10	,000,000	円		
			•	うち補助	対象経費	ŧ			60,801	円		
補助金	の使途	補助対象経費	の内訳	支払利	子						60,801	P
		補助率、	補助額	İ	セーフ 額	ティネット	`資金融	資に係る	当初より	J6回分0	の利子の	合計
補助額 <i>の</i>)算出方法	補助降	艮度額		30万円							
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	補助対	才象経費	確定後0	申請の	ため		
補助金を 市が得 (何がどう ^が	することで	ご、地域約	経済の振	・興と雇月	用の維持	継続にて	つながっ	た。				
		_										
その他を	参考事項	補助事業者の	D会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	- 円		
		うち補	助事業金	全体の余	€剰額(繰	越額)			_	- 円	/	
		補助事業者	が補助会	金とは別	に市から	委託業	務を請け	負ってし	るかのる	有無		

補助金	金の名称	事業継続支援	補助金					当部課かせ先		環境部産 44-0340		
	で付を受けた は者の名称	市内事業者 24	件				代表	:者名				
関係規定	法令	なし				条	:例	なし				
判	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 綱	ī事業継 結	続支援補	助金交	付要
	fの選定方法 は特定団体)	公募により選定	Ē		補助開	始年度	令和3	年度	補助終	了年度	令和8	年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	中小企業者に対行う。	対し、長 [、]	〈市内で	事業が紛	続くよう支	:援するこ	ことで、地	!域経済(の振興と	:雇用の	確保を
2古 田1	 金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度	予算
		17,779,000) 円	1:	2,475,000	円	1	8,227,00	円	20	0,000,00	0 円
()は一 _相	段財源の額	(17,779,000	0円)	(1:	2,475,000	円)	(1	8,227,00	0円)	(20	0,000,00	0 円)
	金を使って 事業の内容	市が委託する「現のための専門				·受けな <i>!</i> :	がら、中々	小企業者	自らが急	策定した	経営計画	画の実
		補助事業者	の会計	全体の決	算額(支	出)			_	=		
			うち補助	事業全個	本の経費	}		45	,650,658	円	/	
			-	うち補助	対象経費	Đ		45	,650,658	円		
補助金	€の使途	補助対象経費	の内訳	設備払	と 資や専	門家へ <i>0</i>)報酬			45	,650,658	· 円
		補助率、	、補助額		2分の ⁻	l						
補助額 <i>の</i>)算出方法	補助限	艮度額		専門家 100万		支援50万	円、設備	投資10 0	0万円(例	#用の場	合は
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	補助額	確定後	の支払し	となるた	_め		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	市内中小企業 構築、外部発注 経済の振興に	主していな	た事業の								
		_										
その他を	参考事項	補助事業者の	D会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_			
		うち補	助事業金	全体の余	剰額(網	越額)			_	_	/	
		補助事業者	が補助st	金とは別	に市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかの	有無		

補助金	金の名称	創業支援補助金	金					当部課わせ先		環境部産 44-0340	業課	
	で付を受けた は者の名称	市内創業者 5	件				代表	:者名				
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
KI IN MEA	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市	ī創業支持	援補助金	Ž	
	fの選定方法 は特定団体)	公募により選定	₫		補助開	始年度	令和6	年度	補助終	·了年度	令和8:	年度
	の補助の理由 Eしない理由)											
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	新たに創業をす 活性化を図る。		負担を軟	圣減し、交	果的な	事業活動	か展開	を促進す	-ることで -	》、地域絲	圣済の
補助。	金の額	令和4年度到	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度	実績	令和	07年度	予算
		_	=		_	-		4,629,000	円	(6,100,00	0 円
()は一角	段財源の額	_	_		_	-	(-	4,629,000	0円)	()	6,100,00	0 円)
	金を使って 事業の内容	市が委託する「現のための専門				受けなが	がら、創	業希望者	自らが急	策定した:	経営計画	画の実
		補助事業者	の会計会	全体の決	·算額(支	出)			_	_		
			うち補助	事業全個	体の経費			36	,677,815	円		
			:	うち補助	対象経費	Ì		14	,623,505	円		
補助金	€の使途	補助対象経費(の内訳	設備名	と	報費等 <i>0</i>)経費			14	,623,505	5 円
		補助率、	補助額	İ	2分の1							
補助額 <i>の</i>)算出方法	補助队	艮度額						は100万 し費用等		0万円の	加算
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	補助額	確定後	の支払し	となるた	-め		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	創業希望者の第 ながり、地域経				设資、広	報費等を	支援する	ることで創	創業者の	負担軽	減につ
		_										
その他を	参考事項	補助事業者の	つ会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	_		
		うち補	助事業金	全体の余	乗額(繰	越額)			_	_	/	
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかのる	有無		

補助金	金の名称	商業団体等街	路灯等電		助金			当部課かせ先		環境部産 44-0340	業課	
	を付を受けた 美者の名称	協同組合犬山	駅前通り	発展会	はじめき	全5件	代表	者名	代表理 め全5f	□事 松浦 件	英幸	はじ
関係規定	法令	なし				条	例	なし				
为	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 付要綱		体等事業	費補助	金交
	が選定方法 は特定団体)	公募により選定	2		補助開	始年度	平成1	4年度	補助終	·了年度	令和9	年度
	の補助の理由 (これ)	_										
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	発展会が街路	灯を管理	里すること	こが、地垣	战の商業	振興、安	₹心・安全	に寄与 [・]	するため	0	
補助物	 金の額	令和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	和6年度	実績	令和	17年度	予算
	投財源の額	204,100	0 円		165,400	円		205,400	円		253,00	0 円
() 100 /10	X	(204,100	0円)		(165,400	円)		(205,400	円)		(253,00	0 円)
	金を使って 事業の内容	発展会が所有	、管理す	る街路灯	丁の電灯	料の支払	LU					
		補助事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	(出)			_	_		
			うち補助	事業全個	本の経費				565,357	円		
					対象経費	ŧ			514,183	円		
補助金	€の使途	補助対象経費	の内訳	支払電	『火丁米斗						514,183	· 円
		補助率、	、補助額	i	10分の	04						
補助額の)算出方法	補助限	艮度額		未設定	·						
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	補助対	象経費	確定後の	申請の	ため		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	発展会による領	街路灯の	管理が紅	継続され	<i>t</i> =。						
		_										
その他を	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余	剰額(繰	或額)			_	_		
		うち補	助事業金	全体の余	:剰額(繰	越額)			_	_	/	
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってい	るかの	有無		

補助金の名称		特産品協会事業費補助金					市の担当部課 経済環 ¹ 問い合わせ先 0568-44			境部産業課 14-0340			
補助金の交付を受けた 補助事業者の名称		犬山市特産品協会					代表	:者名	会長:	大澤渡			
即反相中	法令	なし				条	€例 なし						
関係規定	規則等	犬山市補助金等交付規則				要	綱	犬山市 付要綱	5特産品協会事業費補助金交 岡				
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)		特定団体への補助			補助開	始年度	昭和6	1年	補助終	了年度	令和9	年度	
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)		郷土特産品のPR、販売促進のためには、生産者を主とした当該団体を支援することが効果的であるため。											
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)		市内外で販売会を実施することにより、郷土特産品がPRされ、生産者の販路拡大に貢献し、特産品のみならず市の知名度向上につながります。											
補助金の額 ()は一般財源の額		令和4年度実績 令和		05年度実績		令和6年度実		実績 令和		D7年度	予算		
		0円		(0 円		0 円		150,000 円		0 円		
		(0円)		((円)		((0 円) (150,00			0 円)		
市の補助金を使って 実施した事業の内容		令和6年度実績なし											
		補助事業者の会計全体の決算額(支出)											
補助金の使途		うち補助事業全体の経費					/						
		うち補助対象経費							_	_			
		補助対象経費(
補助額の算出方法		補助率、補助額			市長が定める額								
		補助队	未設定										
		精算の有無 (変更交付)	有			実施し るため	した公益的事業の費用に基づき補助額を決定す か。						
市が得る	E交付して たメリット なったのか)	_											
その他参考事項													
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)				越額)	— Е						
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)					一 円			/			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業					務を請け	負ってし	るかのる	有無			

補助金の名称		就労移住支援金					市の担当部課問い合わせ先		経済環境部産業課 0568-44-0340				
補助金の交付を受けた 補助事業者の名称		令和6年度実績なし					代表	代表者名					
関係規定	法令	なし				条	⊱例 なし						
判	規則等	犬山市補助金等交付規則				要	綱	犬山市	京就労移住支援金交付要綱				
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)		公募により選定			補助開	始年度	令和元	年度	補助終	了年度	令和9:	年度	
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)													
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)		首都圏から市への移住と就労を促進するため。											
補助金の額 ()は一般財源の額		令和4年度実績 令和			15年度実績		令和6年度		実績 令和		7年度予算		
		0円		(0 円		0 円		1,000,000 円				
		(0円)		((円)			(0円) (1		1,000,000 円)			
市の補助金を使って 実施した事業の内容		令和6年度実績なし											
		補助事業者の会計全体の決算額(支出)							_	_			
		うち補助事業全体の経費							_	-			
補助金の使途		うち補助対象経費							_	-			
		補助対象経費											
補助額の算出方法		補助率、補助額			定額								
		補助限	100万円(複数人世帯) 60万円(単身世帯) ただし、条件により 加算有り										
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	定額交	を付のため						
市が得	子交付して たメリット なったのか)	令和6年度実績なし											
その他参考事項		_											
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)						_	-				
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額) —											
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無 —											